

ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線 第10回 三者協議 ニュース

このニュースは、ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線を今後も持続可能な路線とすることを目標に、「住民」「奈良交通」「生駒市」の三者で利用促進に向けた話し合いを行った内容をお知らせするものです。

ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線の現状等の情報共有をおこなった後に、利用促進に向けて令和7年度に自分ができる・やってみたい取組のアイデアを各参加者が発表しました。

【開催概要】

日 時: 令和7年4月20日(日) 9:00~11:00

場 所: 生駒市図書館

参加者: 10名(ひかりが丘2名、あすか野8名)

【今回のプログラム】

1. 今後の議論に向けた情報共有
2. ワーク実施
3. 次回について



当日の様子

令和7年度に自分たちでできる取組・やりたい取組を発表・共有！

ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線の利用促進に向けて、令和7年度に自分たちでできる取組・やりたい取組を、各参加者が発表・共有しました。

当日に出た主な取組案や意見は、以下の通りです。また、事務局において、出てきた取組案等を「地域・市民」「市」「奈良交通」に分類し、さらに実現にかかりそうな期間の長さから「短期」「中長期」に分類しました。

地域・市民が主体の取組

イベント連携

- ・老人会でのおでかけ時にバス利用 ※既に実施計画中
- ・おでかけマップ(例: 北田原線沿線おでかけマップ*)をハイキングサークルで活用
- ・住民も知らない市内名所をおでかけマップを作成して宣伝

※北田原線沿線おでかけマップ

北田原線の三者協議で作成したおでかけマップ
マップ掲載の市 HP→



マップ

- ・マップに関連した取組を実施

自治会で動く

- ・自治会主体でPRしてムーブメントを起こす
- ・バス問題を自治会の協議テーマに設定 ※一部で実施済

調査する

- ・バスを利用しない理由を調査・共有した上で、利用促進の取組を検討
(例: 子育て世代で利用しない理由あり)
- ・ターゲットの明確化が必要
(必要性のある移動、楽しみ・レジャーでの移動)

共同購入

- ・自治会や家族等で利用できる無記名方式の定期券を共同購入

支援

- ・“乗る”以外の支援方法を検討
- ・寄付やクラウドファンディングができるようにする
- ・サポーター制度(令和5年に取組んでいた)の方法を具体化

短期

中長期

※中長期的な取組に該当する意見はなし

市と連携した取組

呼びかけ・働きかけ

- ・過去に実施した取組(例:ふるさと納税)を広報し、各種団体から呼びかけ
- ・奈良交通のゴールドパスの活用方法を免許返納者にPR

市の広報物

- ・市の広報紙に、運転士募集の記事を掲載

生きいきクーポン

- ・生きいきクーポン券から奈良交通ゴールドパスへのチャージをPR

※Ikoma Local Business Hub:
情熱を持って新しい挑戦に取り組む人達をサポートする実践型経営スクール

異業種(ILBH)

- ・市内の事業者と連携して、利用促進に向けた新プロジェクトを発足
- ・ILBH※の卒業生と連携

イベント

- ・バス運賃100円DAYの開催日を市が早めに周知し、連携
- ・バス利用が必要となる飲酒関連のイベントや店舗連携の実施

乗車券

- ・バス利用者対象の地域の店舗と連携した割引実施
- ・医療と連携した乗車券配布(例:子どもの定期健診利用時の補助)
- ・バスでの市内観光周遊パスを企画・販売(有効期限1年間などがベスト)

実証運行

- ・バスを試験的増便(例:夜間)
- ・試験的増便を自治会主体でPRしてムーブメントを起こす

渋滞解消

- ・東生駒駅から生駒駅へ向かう道路の信号で長時間待たされる

奈良交通と連携した取組

車内の広告枠

- ・車内広告に地域枠を設定
- ・デジタル広告を活用

サービスアップ

- ・高齢者等の昼の移動を利用しやすく
- ・バスの乗り方や支払い方法を統一
- ・バスのルート変更
(例:昼間だけ買い物客のためにオークワ生駒上町店を経由するルート)
- ・車いす対応車両を二次元コードで分かりやすく
- ・バス停にベンチを設置
- ・バス停周辺のコンビニを待合空間として活用

短期

中長期

【その他の意見、質問に対する事務局回答】

- ・継続した取組が必要
- ・今後の三者協議の進め方は？
- ・何度も利用促進のアイデアを出しているが活かされているか？
- ・あすか野特別委員会からの過去の提案内容の対応状況は？
- ・実施した取組を報告してから三者協議を開始してはどうか
- ・取組のPR強化と効果把握が必要

事務局回答

- ・基本的には年度単位で地域主体の取組を実施
- ・次回以降は具体的な取組の進め方を議論
- ・路線バス以外の話題・要望等は、別の場で必要に応じて議論
- ・アイデア全てを実施するのは困難なので、皆さんと一緒に絞り込んだ上で、取組を実施予定
- ・過去のアイデアも破棄された訳ではなく、次のアイデアを出す際に改めて参考資料として共有
- ・令和5年度第1回分科会で協議し、対応状況・方針を整理して生駒市HPで公表※※協議結果を公表している市HP→



今回のプログラムの振り返り

1. 今後の議論に向けた情報共有

ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線の現状や目標人数、三者協議の目的、これまでの協議内容等について説明しました。

2. ワーク実施

令和7年度に自分たちでできる取組・やりたい取組を、各参加者が発表しました。

3. 次回について

次回は6月25日(水)19:00～生駒市図書館2階実習室で開催します。参加希望の方は↓の「連絡先」までご連絡ください。

連絡先: 生駒市 総務部 防犯交通対策課
TEL 0743-74-1111 FAX 0743-74-1196

三者協議についての
生駒市HPはこちら→

